

執筆要項・提出方法

■執筆要項

1. テキスト原稿

(1) 題目（英文題目を必ず併記してください）

* 報告会当日の発表題目と統一してください（本書は口答発表の要旨集です）。

* 主題は調査の目的、研究内容が一般市民にも伝わりやすい題目とし、副題に調査国、遺跡名、発掘回数、発掘年を記してください。

例：主題 西アジアにおける土器の起源を探る

副題 トルコ、サラット・ジャーミー・ヤヌ遺跡第4次調査（2008年）

(2) 執筆者全員の氏名・所属・職名 ※英文表記を必ず併記してください。

(3) 本文：4,000字程度 ※規定ページ内に収まるよう調整すること。

(4) 参考文献：最近3年以内の報告書・概報・関連刊行物など（昨年度の報告集を参考にして下さい）規定ページ内に収まるよう調整すること。

* 参考文献の書式は、学会誌「西アジア考古学」に沿ってお願いいたします。

(5) 数字や単位は、英数半角でお願いします。（例：1, 25, km, m²）

2. 図表・写真原稿

- デジタルデータでの提出にご協力ください。その場合、以下の点にご留意ください。
- 印刷用の高解像度（仕上りサイズで400dpi以上）で作成すること。
- 「jpg.」「tiff.」「psd.」「eps.」などの形式で保存したデータを作成すること。
- ワープロソフトやパワーポイントなどに貼り付けたデータはお受けできません。
- イラストレーターの場合、図中のテキストはアウトライン処理してください。
- 通し番号と表題を示してください。本文中に挿入場所をご指示下さい。
- 図表・写真の縮尺は編集担当者の判断で行います。特に希望があればご相談下さい。
- 印刷はすべて白黒です。

★紙幅制限について

出版費節減のため、紙幅制限の厳守にご協力くださいますようお願い申し上げます。上記文字数や図表点数などは一応の目安です。下記の仕上り仕様で6ページ以内に収まるよう、調整をお願いいたします。（または調整してください。）

- 仕上がりはB5版（182mm×257mm）横書き2段組
- 版面は1段19字×38行、幅66mm×縦202mm、1頁全面の版面は幅142mm×縦202mm

- 最初の頁は、報告題目や執筆者の人数により本文行数が変わります。既刊本を参考にしてください

■提出方法：以下のデータを下記宛に Eメール して下さい。

(1) 原稿本文のファイル（下記の内容を含むこと）

- ① 題目、②執筆者名・所属・職名、③本文、④図表キャプション、⑤代表者連絡先
 - ・ MSワードで保存して下さい(拡張子 doc, docx)。
 - ・ ①題目、②執筆者名・所属・職名は英文表記も必ず併記してください。

(2) 図表・写真のデジタルデータ

原稿送付・お問合せ先：門脇 誠二（かどわき せいじ）

Eメール kadowaki@num.nagoya -u. ac. jp

〒464-8601 名古屋市千種区不老町

名古屋大学 博物館

TEL 052-747-6711 FAX 052-789-5896

■締切り：12月4日（金）

※もし締め切りに間に合わない場合は、上記担当者までご相談ください。

■校正等のスケジュール

著者校正（初校のみ）を1月下旬に予定しています。12月から1月にかけて調査等で長期不在のご予定がある方はご相談ください。なお、校正での大幅な加筆、修正等をご遠慮ください。